



1.人造大理石のキッチン天板は、汚れが落としやすくキズも目立ちにくい。通路は十分なスペースを確保。ダイニング側の食器棚には奥様が少しづつ集めてきた北欧食器を収納。 2.立地に合わせてデザインした外観。屋根の勾配や複数の水平ラインにご主人のこだわりが。外壁には、耐久性、断熱性、防音性に優れたガルバリウム鋼板を採用。 3.約3m幅の広いウッドデッキには、水に強いことから船の甲板に用いられるセラガンバツ材をセレクト。バーベキューも楽しめる。 4.2階ホールには2人で並んでリモートワークもできるカウンターを設置。 5.2024年のLIXILインテリア施工例コンテストのフォトショット部門 洗面Awardで最優秀賞を受賞した洗面室。洗面台が2つあり、忙しい朝も2人並んで支度ができる。キッチンに繋がる脱衣室とホールに連結し、回遊性も抜群。フロア材は掃除がしやすいモルタル調の塩ビタイル。

ルイスボールドセンのPH 5が美しく際立つLDK。室内外の同一線上に設けた石積み壁面や、仕様を揃えた軒天と天井板が、広がりを生む視覚的効果に。



ハーバーハウス株式会社

新潟市 H邸

## 緻密に作り込み、くつろげる非日常感を演出 美を追求した高機能パッシブデザイン住宅

どんな家にしたかった？  
「目指したのは、自然の力を活用して快適性を高めるパッシブデザインで、軽井沢ホテルのような非日常感のある家。太陽光パネルを備えた新潟版雪国型ZEH、耐震等級3の耐震性など、高い機能性とデザイン性を併せ持つ快適な住まいになりました。」  
こだわったところは？  
「ダイナミックな大開口のLDKです。ウッドデッキ、庭リビングに一体感をもたらすような仕掛けを随所に盛り込んで、実際の23.5帖以上の広さを感じられる大空間に。照明類は北欧家具が好きな妻が全部コーディネートしてくれました。」  
住んでみた感想は？  
「とても快適です。東向きのリビングから差し込むやわらかい光の中、楽しむ朝のコーヒーが最高ですね。」

### DATA

家族構成：夫婦  
竣工：2024年4月 構造：木造軸組工法  
延床面積：124.62㎡(37.70坪)  
1F 82.39㎡(24.92坪) 2F 42.23㎡(12.77坪)  
※建物本体価格帯、平面図は省きます。

企業情報はP000～

ソファに合わせてサイズを決めたりビング。カーテンが存在感を出さないよう、カーテンレールは一本に繋げ、日中は窓横にコンパクトに収納。

